2017年3月期第2四半期
決算説明会

2016年11月14日

宝ホールディングス株式会社

本日の内容

Ⅰ．2017年3月期 第2四半期業績概況 と通期業績予想

（発表者：代表取締役副社長　木村 睦）

1．2017年3月期　第2四半期業績概況　＜宝ホールディングス連結、宝酒造グループ＞

2．2017年3月期　通期業績予想　＜宝ホールディングス連結、宝酒造グループ＞

Ⅱ．事業戦略

（発表者：代表取締役社長　柿本 敏男）

1．中期経営計画レビュー　＜宝ホールディングス連結＞

2．中期経営計画レビュー　＜宝酒造グループ＞

3．2017年3月期の事業戦略　＜宝酒造グループ＞

4．企業価値向上に向けた取り組み

＜参考資料＞宝ヘルスケア業績概況、宝HLD連結_包括利益計算書・BS/CF概要、為替前提　等

1．2017年3月期 第2四半期業績概況

2017年3月期　第2四半期　宝ホールディングス（連結）実績

（百万円）

損益計算書（売上高～営業利益）	17/03期 2Q累計実績	前期比 増減	前期比 率(%)	期初計画比 増減	期初計画比 率(%)
宝酒造グループ	92,489	+616	+0.7	+689	+0.8
タカラバイオグループ	13,199	▲ 58	▲ 0.4	▲ 909	▲ 6.4
宝ヘルスケア	913	▲ 42	▲ 4.4	▲ 86	▲ 8.7
その他	907	+58	+6.9	▲ 83	▲ 8.5
売上高	107,509	+574	+0.5	▲ 390	▲ 0.4
売上原価	64,073	▲ 1,229	▲ 1.9	▲ 1,326	▲ 2.0
売上総利益	43,435	+1,803	+4.3	+935	+2.2
運送費	4,269	+187	+4.6	+69	+1.7
広告宣伝費	1,505	▲ 209	▲ 12.2	+5	+0.4
販売促進費	16,382	+283	+1.8	▲ 117	▲ 0.7
研究開発費	2,093	▲ 153	▲ 6.8	▲ 306	▲ 12.8
管理費、その他	13,977	+368	+2.7	▲ 122	▲ 0.9
販売費及び一般管理費	38,228	+476	+1.3	▲ 471	▲ 1.2
宝酒造グループ	3,554	+635	+21.8	+754	+26.9
タカラバイオグループ	1,377	+692	+101.2	+632	+84.9
宝ヘルスケア	3	▲ 32	▲ 91.0	▲ 76	▲ 96.0
その他	273	+31	+12.9	+97	+55.9
営業利益	5,207	+1,326	+34.2	+1,407	+37.0

2017年3月期　第2四半期　宝ホールディングス(連結)実績

（百万円）

損益計算書（営業利益～経常利益）	17/03期 2Q累計実績	前期比 増減	前期比 率(%)	期初計画比 増減	期初計画比 率(%)
営業利益	5,207	＋1,326	＋34.2	＋1,407	＋37.0
受取利息	97	▲ 40	▲ 29.2		
受取配当金	266	＋18	＋7.5		
受取利息・配当金	364	▲ 21	▲ 5.6	＋64	＋21.5
持分法投資利益	163	＋40	＋32.5		
その他	203	▲ 46	▲ 18.6		
その他営業外収益	366	▲ 6	▲ 1.7	＋66	＋22.2
営業外収益	731	▲ 28	▲ 3.7	＋131	＋21.9
支払利息	84	▲ 7	▲ 8.4		
社債利息	128	▲ 4	▲ 3.3		
支払利息	213	▲ 12	▲ 5.4	▲ 36	▲ 14.5
為替差損	50	＋44	＋660.9		
その他	60	▲ 20	▲ 25.4		
その他営業外費用	110	＋23	＋27.2	▲ 39	▲ 26.1
営業外費用	324	＋11	＋3.7	▲ 75	▲ 18.9
経常利益	5,614	＋1,287	＋29.8	＋1,614	＋40.4

2017年3月期　第2四半期　宝ホールディングス(連結)実績

（百万円）

損益計算書（経常利益～四半期純利益）	17/03期 2Q累計実績	前期比 増減	前期比 率(%)	期初計画比 増減	期初計画比 率(%)
経常利益	5,614	＋1,287	＋29.8	＋1,614	＋40.4
投資有価証券売却益	0	▲ 259	▲ 100.0		
その他	20	＋9	＋76.8		
特別利益	21	▲ 250	▲ 92.3	＋21	－
固定資産除売却損	42	▲ 7	▲ 14.2		
その他	17	▲ 6	▲ 27.0		
特別損失	60	▲ 13	▲ 18.3	▲ 39	▲ 39.9
税金等調整前四半期純利益	5,575	＋1,049	＋23.2	＋1,675	＋43.0
法人税等	2,082	＋263	＋14.5	＋282	＋15.7
四半期純利益	3,492	＋786	＋29.1	＋1,392	＋66.3
非支配株主に帰属する四半期純利益	315	＋134	＋74.9	＋215	＋215.3
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,177	＋651	＋25.8	＋1,177	＋58.9

2017年3月期　第2四半期　宝酒造グループ実績

（百万円）

	17/03期 2Q累計実績	前期比		期初計画比	
		増減	率(%)	増減	率(%)
焼酎	28,374	▲ 1,332	▲ 4.5	＋1,074	＋3.9
清酒	9,671	▲ 146	▲ 1.5	▲ 428	▲ 4.2
ソフトアルコール飲料	15,651	＋1,404	＋9.9	＋251	＋1.6
その他酒類	6,929	＋217	＋3.2	＋29	＋0.4
本みりん	7,093	＋19	＋0.3	▲ 206	▲ 2.8
その他調味料	4,639	＋280	＋6.4	＋139	＋3.1
原料用アルコール等	3,460	▲ 34	▲ 1.0	＋260	＋8.1
海外日本食材卸	10,768	＋972	＋9.9	▲ 131	▲ 1.2
その他	5,900	▲ 765	▲ 11.5	▲ 299	▲ 4.8
売上高	92,489	＋616	＋0.7	＋689	＋0.8
売上原価	58,188	▲ 353	▲ 0.6	▲ 11	▲ 0.0
売上総利益	34,301	＋970	＋2.9	＋701	＋2.1
運送費	3,900	＋189	＋5.1	＋100	＋2.7
広告宣伝費	1,234	▲ 223	▲ 15.3	＋34	＋2.9
販売促進費	15,905	＋318	＋2.0	＋5	＋0.0
研究開発費	170	＋12	＋7.6	▲ 29	▲ 14.8
管理費、その他	9,536	＋38	＋0.4	▲ 163	▲ 1.7
販売費及び一般管理費	30,746	＋334	＋1.1	▲ 53	▲ 0.2
営業利益	3,554	＋635	＋21.8	＋754	＋26.9

2017年3月期　第2四半期　宝酒造グループ実績

（百万円）

	17/03期 2Q累計実績	前期比		期初計画比	
		増減	うち為替影響額	増減	うち為替影響額
焼酎	28,374	▲ 1,332	▲ 8	＋1,074	▲ 6
清酒	9,671	▲ 146	▲ 106	▲ 428	▲ 87
ソフトアルコール飲料	15,651	＋1,404	▲ 1	＋251	▲ 0
その他酒類	6,929	＋217	▲ 239	＋29	▲ 215
本みりん	7,093	＋19	▲ 23	▲ 206	▲ 18
その他調味料	4,639	＋280	▲ 16	＋139	▲ 13
原料用アルコール等	3,460	▲ 34	－	＋260	－
海外日本食材卸	10,768	＋972	▲ 1,004	▲ 131	▲ 844
その他	5,900	▲ 765	－	▲ 299	－
売上高	92,489	＋616	▲ 1,400	＋689	▲ 1,187

◆売上高の主な増減要因

	前期比	期初計画比
焼酎	甲類焼酎（▲650）、本格焼酎（▲274）	甲類焼酎（+1,052）
清酒	松竹梅白壁蔵「澪」（▲585）、松竹梅「天」（+211）	松竹梅白壁蔵「澪」（▲605）
ソフトアルコール飲料	焼酎ハイボール（+1,733）、レギュラー（+250）、果汁系チューハイ（▲832）	焼酎ハイボール（+710）、レギュラー（+309）、果汁系チューハイ（▲485）

2017年3月期　第2四半期　宝酒造グループ実績

（百万円）

宝酒造グループ営業利益増減要因	対前期増減	増減内容
宝酒造（単体）の売上総利益の増減	+865	数量差+390、単価差+474 （うち、売上原価のコストダウン+437） ＜主な内訳＞ 焼酎▲308（数量差▲516、単価差+207） 清酒▲16（数量差+26、単価差▲42） ソフトアルコール飲料+759（数量差+666、単価差+93） 本みりん+78（数量差+9、単価差+68）
宝酒造（単体）の販売費及び一般管理費の増減	▲ 285	＜主な内訳＞ 運送費の増加▲132、広告宣伝費の減少+203、 販売促進費の増加▲324
宝酒造（単体）営業利益の増減	+579	
宝酒造グループ子会社の営業利益の増減	+55	海外日本食材卸会社+83　※のれん等償却後 （フーデックスグループ+89、タザキフーズ▲5） その他の海外子会社+5 国内子会社▲5 連結消去等▲27
宝酒造グループ営業利益の増減	+635	

※利益の増加要因を「＋」、減少要因を「▲」で表示

2017年3月期　第2四半期　宝酒造グループ実績

（百万円）

宝酒造グループ営業利益増減要因	対期初計画増減	増減内容
宝酒造（単体）の売上総利益の増減	+723	数量差+714、単価差+9 （うち、売上原価のコストダウン+268） ＜主な内訳＞ 焼酎+560（数量差+437、単価差+123） 清酒▲157（数量差▲8、単価差▲148） ソフトアルコール飲料+174（数量差+78、単価差+96） 本みりん▲58（数量差▲103、単価差+44）
宝酒造（単体）の販売費及び一般管理費の増減	▲ 151	＜主な内訳＞ 販売促進費の増加▲180
宝酒造（単体）営業利益の増減	+572	
宝酒造グループ子会社の営業利益の増減	+181	海外日本食材卸会社+129　※のれん等償却後 （フーデックスグループ+120、タザキフーズ+9） その他の海外子会社▲81 国内子会社+88 連結消去等+43
宝酒造グループ営業利益の増減	+754	

※利益の増加要因を「＋」、減少要因を「▲」で表示

2. 2017年3月期　通期業績予想

2017年3月期　宝ホールディングス(連結)業績予想

（百万円）

損益計算書（売上高～営業利益）	17/03期 通期予想	前期比 増減	前期比 率(%)	期初計画比 増減	期初計画比 率(%)
宝酒造グループ	201,600	+9,574	+5.0	+4,600	+2.3
タカラバイオグループ	28,600	▲ 1,129	▲ 3.8	▲ 2,400	▲ 7.7
宝ヘルスケア	1,900	+34	+1.8	▲ 100	▲ 5.0
その他	2,000	+255	+14.7	―	―
売上高	234,100	+8,735	+3.9	+2,100	+0.9
売上原価	139,800	+3,931	+2.9	+1,300	+0.9
売上総利益	94,300	+4,804	+5.4	+800	+0.9
運送費	9,000	+317	+3.7	▲ 100	▲ 1.1
広告宣伝費	3,300	▲ 65	▲ 1.9	―	―
販売促進費	35,000	+1,528	+4.6	―	―
研究開発費	4,700	+91	+2.0	▲ 300	▲ 6.0
管理費、その他	29,700	+2,013	+7.3	+600	+2.1
販売費及び一般管理費	81,700	+3,884	+5.0	+200	+0.2
宝酒造グループ	9,200	+789	+9.4	+500	+5.7
タカラバイオグループ	2,850	+182	+6.8	+150	+5.6
宝ヘルスケア	70	+5	+8.5	▲ 40	▲ 36.4
その他	480	▲ 58	▲ 10.9	▲ 9	▲ 2.0
営業利益	12,600	+919	+7.9	+600	+5.0

2017年3月期　宝ホールディングス（連結）業績予想

（百万円）

損益計算書（営業利益～当期純利益）	17/03期 通期予想	前期比 増減	前期比 率(%)	期初計画比 増減	期初計画比 率(%)
営業利益	12,600	＋919	＋7.9	＋600	＋5.0
受取利息・配当金	650	▲ 97	▲ 13.0	＋50	＋8.3
その他営業外収益	750	▲ 332	▲ 30.7	▲ 250	▲ 25.0
営業外収益	1,400	▲ 430	▲ 23.5	▲ 200	▲ 12.5
支払利息	550	＋102	＋22.9	＋50	＋10.0
その他営業外費用	150	▲ 73	▲ 32.9	▲ 100	▲ 40.0
営業外費用	700	＋28	＋4.3	▲ 50	▲ 6.7
経常利益	13,300	＋459	＋3.6	＋450	＋3.5
特別利益	950	＋596	＋168.9	＋800	＋533.3
特別損失	550	▲ 94	▲ 14.7	＋150	＋37.5
税金等調整前当期純利益	13,700	＋1,151	＋9.2	＋1,100	＋8.7
法人税等	4,800	＋21	＋0.4	▲ 50	▲ 1.0
当期純利益	8,900	＋1,130	＋14.5	＋1,150	＋14.8
非支配株主に帰属する当期純利益	700	▲ 13	▲ 1.9	＋30	＋4.5
親会社株主に帰属する当期純利益	8,200	＋1,144	＋16.2	＋1,120	＋15.8

2017年3月期　宝ホールディングス（連結）業績予想

＜中期経営計画の財務方針＞
健全な財務体質を維持しながら、資本効率を意識し、利益成長のための重点戦略への積極的な投資と、適切な株主還元を実施する

健全な財務体質の維持	格付け「シングルA」の維持
利益成長のための積極的投資	国内酒類設備（「澪」増産）、海外M&A（日本食材卸拡大）、 バイオ設備（CDMO事業強化）、バイオ研究開発（臨床開発プロジェクト）への積極的投資
資本効率を意識した 適切な株主還元	連結営業利益の水準に応じて増配を実施し、みなし配当性向*30%を目安に配当を行う。 自己株式取得についても、状況に応じて機動的な実施を検討する。

	16/03 実績	17/03 期初予想	**17/03 通期予想**
連結営業利益（百万円）	11,680	12,000	**12,600**
1株あたり配当金（円）	12.0 （うち記念配1円）	12.0	**12.0**
配当総額（百万円）	2,414	2,414	**2,414**
みなし配当性向 *	30.9%	30.0%	**27.8%**
自己株式取得	-	-	**-**
ROE	5.4%	5.4%	**6.3%**

*みなし配当性向 ＝ 配当総額 ÷（連結営業利益 × （1－法定実効税率）） ≒ 30%

2017年3月期　宝酒造グループ　業績予想

（百万円）

	17/03期 通期予想	前期比		期初計画比	
		増減	率(%)	増減	率(%)
焼酎	59,300	▲ 76	▲ 0.1	+3,000	+5.3
清酒	25,200	+463	+1.9	▲ 1,600	▲ 6.0
ソフトアルコール飲料	31,600	+3,784	+13.6	+800	+2.6
その他酒類	14,000	▲ 170	▲ 1.2	▲ 400	▲ 2.8
本みりん	15,200	+95	+0.6	▲ 1,200	▲ 7.3
その他調味料	9,700	+385	+4.1	▲ 100	▲ 1.0
原料用アルコール等	7,500	+302	+4.2	+700	+10.3
海外日本食材卸	26,800	+6,131	+29.7	+4,500	+20.2
その他	12,300	▲ 1,341	▲ 9.8	▲ 1,100	▲ 8.2
売上高	201,600	+9,574	+5.0	+4,600	+2.3
売上原価	125,900	+5,013	+4.1	+3,000	+2.4
売上総利益	75,700	+4,561	+6.4	+1,600	+2.2
運送費	8,300	+375	+4.7	―	―
広告宣伝費	2,700	▲ 124	▲ 4.4	―	―
販売促進費	34,000	+1,594	+4.9	+100	+0.3
研究開発費	400	+70	+21.6	―	―
管理費、その他	21,100	+1,855	+9.6	+1,000	+5.0
販売費及び一般管理費	66,500	+3,771	+6.0	+1,100	+1.7
営業利益	9,200	+789	+9.4	+500	+5.7

2017年3月期　宝酒造グループ　業績予想

（百万円）

	17/03期 通期予想	前期比		期初計画比	
		増減	うち為替影響額	増減	うち為替影響額
焼酎	59,300	▲ 76	▲ 27	+3,000	▲ 23
清酒	25,200	+463	▲ 360	▲ 1,600	▲ 307
ソフトアルコール飲料	31,600	+3,784	▲ 4	+800	▲ 4
その他酒類	14,000	▲ 170	▲ 873	▲ 400	▲ 779
本みりん	15,200	+95	▲ 75	▲ 1,200	▲ 63
その他調味料	9,700	+385	▲ 49	▲ 100	▲ 42
原料用アルコール等	7,500	+302	―	+700	―
海外日本食材卸	26,800	+6,131	▲ 3,377	+4,500	▲ 2,966
その他	12,300	▲ 1,341	―	▲ 1,100	―
売上高	201,600	+9,574	▲ 4,768	+4,600	▲ 4,186

◆売上高の主な増減要因

	前期比	期初計画比
焼酎	甲類焼酎（+611）	甲類焼酎（+2,733）
清酒	松竹梅白壁蔵「澪」（▲414）、 松竹梅「天」（+744）	松竹梅白壁蔵「澪」（▲1,029）、 松竹梅「天」（▲454）
ソフトアルコール飲料	焼酎ハイボール（+3,660）、レギュラー（+672）、 果汁系チューハイ（▲1,061）	焼酎ハイボール（+1,575）、レギュラー（+511）、 果汁系チューハイ（▲819）

2017年3月期　宝酒造グループ　業績予想

（百万円）

宝酒造グループ営業利益増減要因	対前期増減	増減内容
宝酒造（単体）の売上総利益の増減	+3,771	（うち、売上原価のコストダウン+620）
宝酒造（単体）の販売費及び一般管理費の増減	▲ 2,634	＜主な内訳＞ 運送費の増加▲381、販売促進費の増加▲1,542、
宝酒造（単体）営業利益の増減	+1,136	
宝酒造グループ子会社の営業利益の増減	▲ 346	海外日本食材卸会社+169　※のれん等償却後 （フーデックスグループ+179、タザキフーズ▲196、ミューチャルトレーディング+185） その他の海外子会社▲258 国内子会社▲3 連結消去等▲254
宝酒造グループ営業利益の増減	+789	

※利益の増加要因を「＋」、減少要因を「▲」で表示

2017年3月期　宝酒造グループ　業績予想

（百万円）

宝酒造グループ営業利益増減要因	対期初計画増減	増減内容
宝酒造（単体）の売上総利益の増減	+1,187	（うち、売上原価のコストダウン+470）
宝酒造（単体）の販売費及び一般管理費の増減	▲ 435	＜主な内訳＞ 運送費の増加▲383
宝酒造（単体）営業利益の増減	+751	
宝酒造グループ子会社の営業利益の増減	▲ 251	海外日本食材卸会社+153　※のれん等償却後 （フーデックスグループ+85、タザキフーズ▲116、ミューチャルトレーディング+185） その他の海外子会社▲323 国内子会社+4 連結消去等▲85
宝酒造グループ営業利益の増減	+500	

※利益の増加要因を「＋」、減少要因を「▲」で表示

1. 中期経営計画レビュー

宝ホールディングス連結

宝グループ中期経営計画2016_概要

基本方針	「宝グループ・ビジョン2020」の実現に向けて、 国内では収益力の向上、海外では事業の拡大・伸長に取り組むとともに、 バイオ事業の成長加速により、環境変化に強いバランスのとれた事業構造に変革していく	
定量目標	2017年3月期　宝グループ連結	売上高 2,300億円以上　営業利益 120億円以上 海外売上高比率 16%以上

事業戦略		
	宝酒造グループ	技術で差異化された商品の開発・育成により、国内事業の収益力を向上させるとともに、海外日本食材卸網を積極的に拡大し、海外事業を大きく伸長させる
	タカラバイオグループ	再生・細胞医療分野へ戦略的な投資を行い、バイオ事業の成長を加速させる
	宝ヘルスケア	ダイレクトマーケティングを通じて、健康食品事業の成長を加速させる

重点戦略	
「澪」を中心とした清酒売上高の拡大	バイオ医薬品の製造開発支援サービス（CDMO事業）拡大
欧米をはじめとする 世界での日本食材卸網構築	遺伝子治療・細胞医療における 臨床開発の推進

宝グループ中期経営計画2016_ 2017年3月期の見通し（11/10発表値）

◆定量目標の見通し

	17/03期 通期予想	中計2016 目標	中計目標 対比	17/03期 期初計画	期初計画 対比
売上高（億円）	**2,341**	2,300	**+41**	2,320	**+21**
営業利益（億円）	**126**	120	**+6**	120	**+6**
海外売上高比率	**21.3%**	16.0%	**+5.3pt**	21.4%	**▲0.1pt**

◆参考指標

	17/03期 通期予想	中計2016 目標	中計目標 対比	17/03期 期初計画	期初計画 対比
営業利益率	**5.4%**	—	—	5.2%	**+0.2pt**
ROE	**6.3%**	—	—	5.4%	**+0.9pt**

2．中期経営計画レビュー

宝酒造グループ

宝酒造グループ中期経営計画2016_概要

基本方針

技術で差異化された商品の開発・育成により、国内事業の収益力を向上させるとともに、
海外日本食材卸網を積極的に拡大し、海外事業を大きく伸長させる

定量目標

2017年3月期　宝酒造グループ

売上高 2,000億円以上　営業利益 85億円以上　海外売上高比率 12%以上

事業戦略

国内酒類事業	“松竹梅白壁蔵「澪」スパークリング清酒”を中心に清酒の売上高を拡大する
	当社独自の技術力・開発力および商品育成力を高め、差異化された商品の開発、ブランド育成によって収益力の向上を図る
調味料・酒精事業	拡大が予想される中食市場に対し、機能性調味料の拡充によって調味料事業の成長を進める
	酒精事業では原材料価格の変動に対して機動的に対応していく
海外事業	日本食市場の広がりを背景に、海外和酒カテゴリーでのシェア拡大を加速させる
	欧米をはじめとする世界での日本食材卸網構築に向け、積極的な投資を行う

宝酒造グループ中期経営計画2016_ 2017年3月期の見通し（11/10発表値）

◆定量目標の見通し

	17/03期 通期予想	中計2016 目標	中計目標 対比	17/03期 期初計画	期初計画 対比
売上高（億円）	**2,016**	2,000	**+16**	1,970	**+46**
営業利益（億円）	**92**	85	**+7**	87	**+5**
海外売上高比率	**17.4%**	12.0%	**+5.4pt**	16.2%	**+1.2pt**

◆参考指標

	17/03期 通期予想	中計2016 目標	中計目標 対比	17/03期 期初計画	期初計画 対比
営業利益率	**4.6%**	—	—	4.4%	**+0.2pt**

3．2017年3月期の事業戦略

宝酒造グループ

当期の事業戦略①　～国内事業～

当期の事業戦略

◆市場の変化にスピーディかつタイムリーに対応するための、新製品開発体制の強化
◆焼酎をはじめとする複数カテゴリーへの新商品投入・育成による売上拡大
◆スパークリング清酒「澪」の育成加速、清酒カテゴリーでのブランド育成と新製品開発継続

進捗状況

◆「新製品開発会議」を毎月開催し、市場のニーズや販売動向等の情報を商品開発に反映させる体制を構築。
◆戦略商品と、それを補完する商品群として、複数のカテゴリーに新商品を投入。
（上期新発売商品数　：　前期4品 → 当期15品　※リニューアル品、地域限定商品を除く）
◆スパークリング清酒「澪」は期初計画を下回って推移、中長期視点でのブランド育成を継続。

当期の事業戦略①　～国内事業～

焼酎

◆宝焼酎ブランドでの「糖質ゼロ」表示の継続
◆甲類焼酎市場への新商品投入による新価値提案
◆「一刻者」シリーズでの”香り咲く炭酸割り”訴求

宝焼酎
「NIPPON」

宝焼酎
「タカラモダン」

宝焼酎
「レモンサワー用」

「一刻者」＜紫＞
（数量限定）

当期の事業戦略①　～国内事業～

ソフトアルコール飲料

◆“タカラ「焼酎ハイボール」”定番フレーバーのさらなる育成と、オリジナリティある限定商品の強化
◆“タカラcanチューハイ＜ドライ＞”の育成と、プレミアム感を醸成する広告展開
◆“タカラ果汁入り糖質ゼロチューハイ「ゼロ仕立て」”の育成継続

タカラ「焼酎ハイボール」
＜強烈サイダー割り＞
（2016年夏限定）

タカラ「焼酎ハイボール」
＜強烈ゆずサイダー割り＞
（2016年11月29日発売）

タカラcanチューハイ
＜ドライ＞

当期の事業戦略①　～国内事業～

清酒

◆スパークリング清酒「澪」のブランド育成継続

◆松竹梅「天」＜辛口純米＞をはじめとする特定名称酒の新商品投入による商品ポートフォリオの拡充

◆CVSとの取り組み強化

松竹梅「天」
＜辛口純米＞

特撰松竹梅「豪快」
＜純米＞辛口

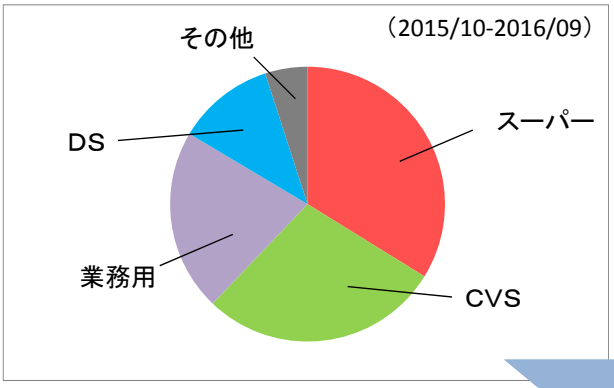
特撰松竹梅
＜純米大吟醸＞

セブンプレミアム
松竹梅＜純米酒＞

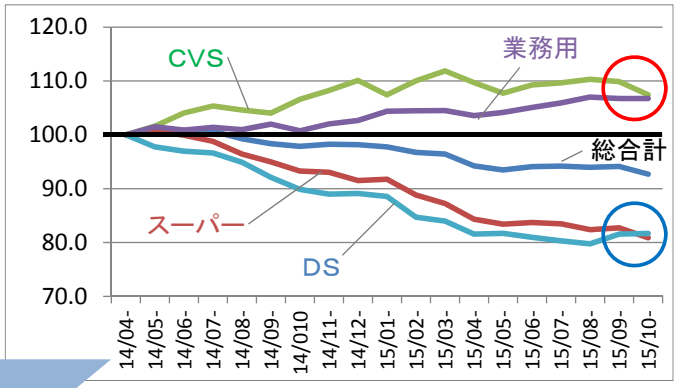
当期の事業戦略①　～国内事業～

「澪」の育成に向けて

＜チャネル別販売数量構成比＞



＜チャネル別販売動向（14/04-15/03を100とした指数）＞



※ 12ヶ月移動累計／一部データ補正後

◆さらなるファン層の拡大に向け、ソーシャルメディアやスマートフォンアプリとも連動した積極的な情報発信を継続

◆クリスマス・年末の最需要期における、店頭プロモーション強化

ARで位置情報機能を活用した
「ご当地フォトフレーム」
（画像は京都府版のイメージ）

NEW

「澪」GOLD
750ml壜
（11月22日発売）
※数量限定

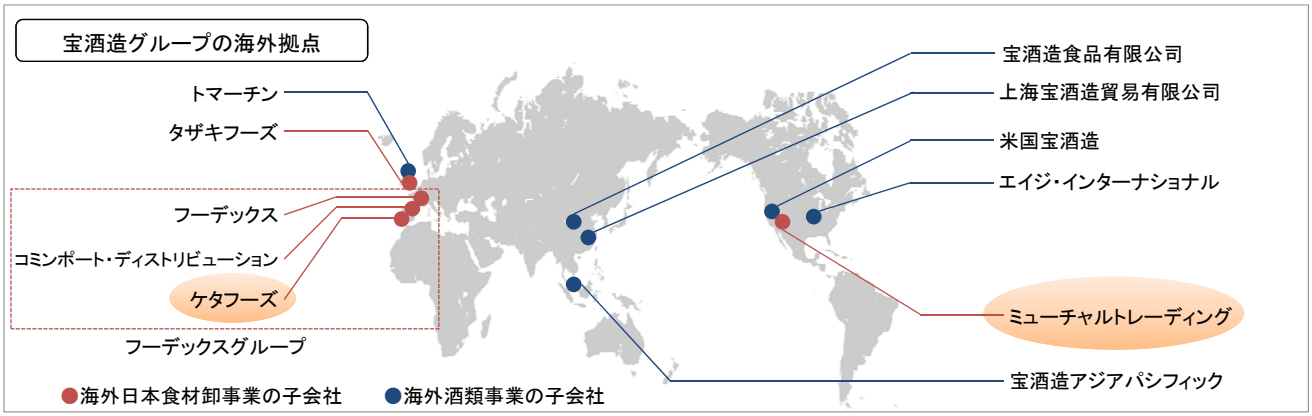
当期の事業戦略② ～海外事業～

当期の事業戦略

◆海外日本食材卸事業 ： 既存市場における新規顧客の獲得と、新規エリアへの進出による売上拡大
◆海外酒類事業 ： 清酒を中心とした北米、中国等でのシェア拡大と、輸出戦略の強化

進捗状況

◆海外日本食材卸事業の新たなパートナーとして、ポルトガルのケタフーズ社と、北米のミューチャルトレーディング社をグループに迎え入れ、新規エリアへの進出を実現。
◆既存エリアでの業績は、現地通貨ベースで順調に拡大。
◆海外酒類事業は、北米は清酒を中心に好調も、中国は景気減速により成長鈍化の懸念。国内からの輸出は順調。

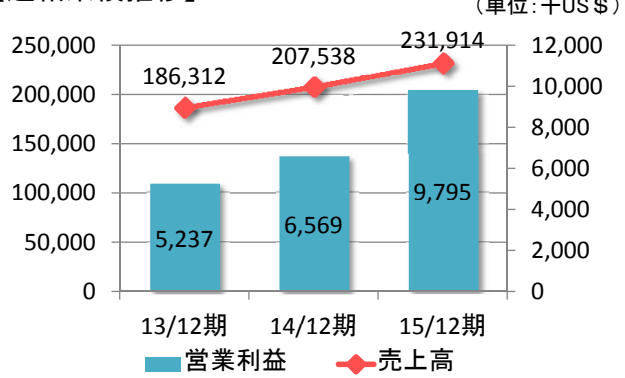


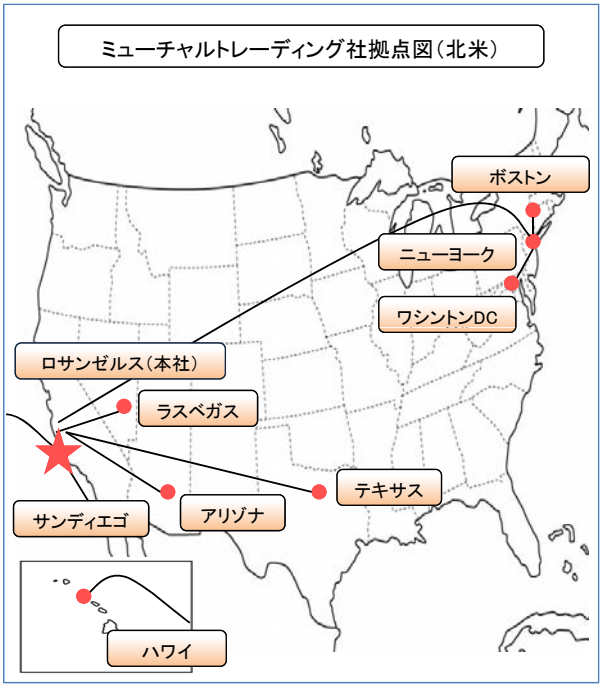
当期の事業戦略② ～海外事業～

ミューチャルトレーディング社の概要

名称	Mutual Trading Co., Inc.
本社所在地	カリフォルニア州ロサンゼルス市
代表者	代表取締役会長　金井 紀年
事業内容	酒類、食品、調味料等の輸入・卸売業
設立	1926年4月19日

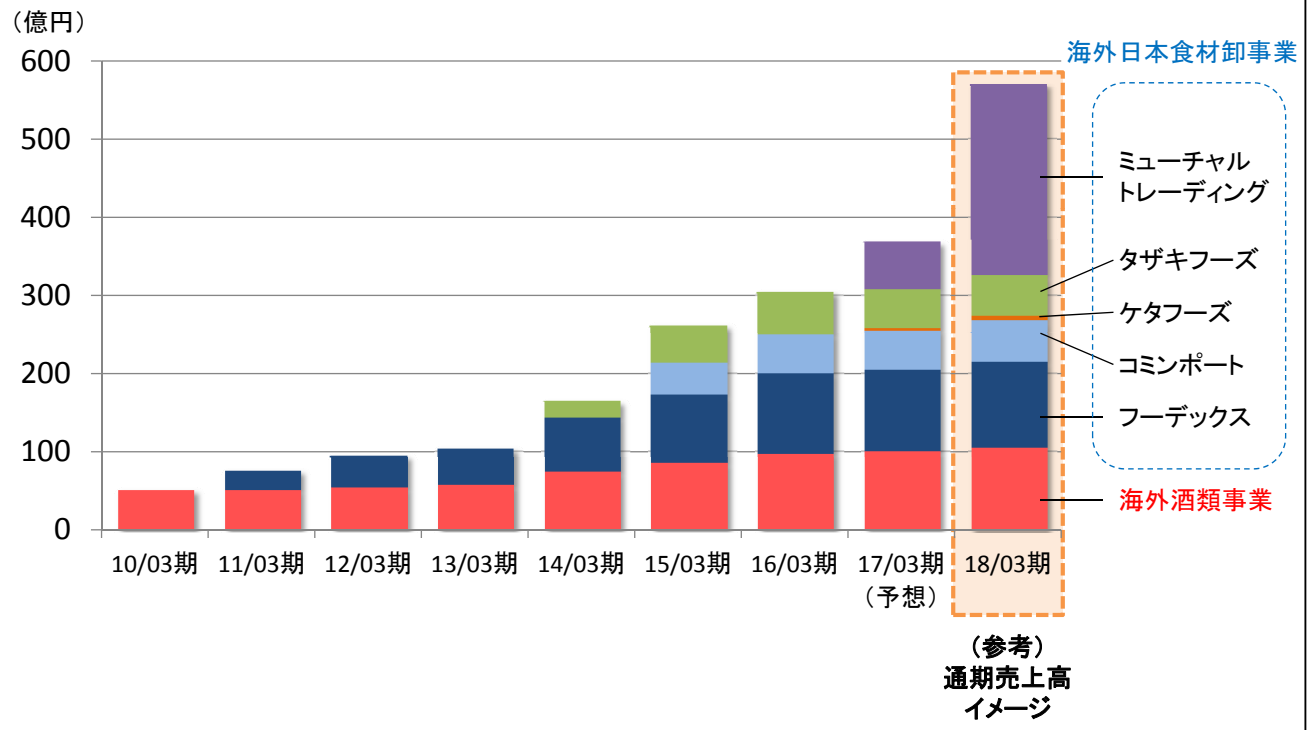
【連結業績推移】





上記のほか、南米（ペルー）でも事業を展開

（参考）海外事業の売上高推移イメージ



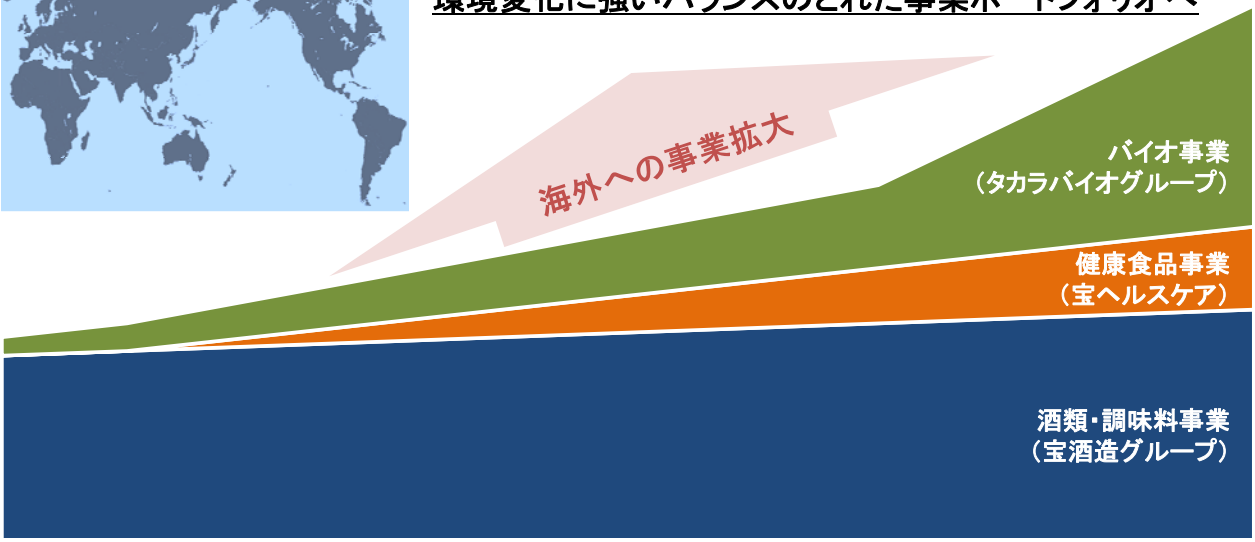
5．企業価値向上に向けた取り組み

宝グループ・ビジョン2020（2011年度～2020年度）

経営目標

国内外の強みを活かせる市場で事業を伸ばし、環境変化に強いバランスのとれた事業構造を確立する。

国内外において
環境変化に強いバランスのとれた事業ポートフォリオへ



安定収益基盤と成長事業を有する独自の強固な事業ポートフォリオ

「宝グループ・ビジョン2020」の実現に向けて

「宝グループ・ビジョン2020」達成へのロードマップ

宝グループ 中期経営計画2013	宝グループ 中期経営計画2016	2017年4月より第3ステップとなる中期経営計画をスタート
国内での安定成長を実現するとともに、海外で大きく成長するための事業基盤を拡大	**国内では収益力の向上、海外では事業の拡大・伸長に取り組むとともに、バイオ事業の成長加速により、環境変化に強いバランスのとれた事業構造に変革していく**	
第1ステップ	第2ステップ	第3ステップ
【定量目標】 売上高：2,000億円以上 営業利益：100億円以上 海外売上高比率：10%以上	**【定量目標】 売上高：2,300億円以上 営業利益：120億円以上 海外売上高比率：16%以上**	

宝グループ・ビジョン2020の実現

2011年度（2011年4月）
2013年度末（2014年3月）
2016年度末（2017年3月）
2019年度末（2020年3月）
2020年度末（2021年3月）

次期中計の策定に向けて

各分野での事業成長

国内事業（宝酒造グループ）	海外事業（宝酒造グループ）
収益力の向上	日本食材卸網のさらなる拡大
タカラバイオグループ	宝ヘルスケア
遺伝子医療、CDMO事業の推進	事業成長スピードアップ、業績拡大

＋

経営基盤の強化

- ◆海外事業の拡大をリードする人財の獲得・育成
- ◆グローバル規模でのコンプライアンス、リスクマネジメント強化
- ◆適切なグループ財務戦略による健全な財務体質の維持
- ◆様々なステークホルダーを意識したコーポレートガバナンスへの取り組み

宝グループ・ビジョン2020（2011年度～2020年度）

経営目標　国内外の強みを活かせる市場で事業を伸ばし、
環境変化に強いバランスのとれた事業構造を確立する。

資料中の当社および当社グループの現在の計画、見通し、戦略、確信などのうち、歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しであり、これらは現時点において入手可能な情報から得られた当社経営陣の判断に基づくものですが、重大なリスクや不確実性を含んでいる情報から得られた多くの仮定および考えに基づきなされたものであります。実際の業績は、さまざまな要素によりこれら予測とは大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。
実際の業績に影響を与える要素には、経済情勢、特に消費動向、為替レートの変動、法律・行政制度の変化、競合会社の価格・製品戦略による圧力、当社の既存製品および新製品の販売力の低下、生産中断、当社の知的所有権に対する侵害、急速な技術革新、重大な訴訟における不利な判決等がありますが、業績に影響を与える要素はこれらに限定されるものではありません。

＜お問合せ＞
宝ホールディングス株式会社　IR部
Tel. 075-241-5124
E-Mail　ir@takara.co.jp

＜参考資料＞

- ◆宝ヘルスケア_業績概況および事業戦略
- ◆2017年3月期第2四半期累計_宝ホールディングス連結_包括利益計算書
- ◆2017年3月期第2四半期累計_宝ホールディングス連結_BS概要・CF概要
- ◆為替前提（子会社P/L換算レート）
- ◆粗留アルコール輸入（CIF）価格の推移

宝ヘルスケア　2017年3月期　第2四半期実績　および　2017年3月期　業績予想

（単位：百万円）	17/03期 2Q累計 実績	前期比		期初計画比	
		増減	率(%)	増減	率(%)
売　上　高	913	▲ 42	▲ 4.4	▲ 86	▲ 8.7
営　業　利　益	3	▲ 32	▲ 91.0	▲ 76	▲ 96.0

（単位：百万円）	17/03期 通期予想	前期比		期初計画比	
		増減	率(%)	増減	率(%)
売　上　高	1,900	+ 34	+ 1.8	▲ 100	▲ 5.0
営　業　利　益	70	+ 5	+ 8.5	▲ 40	▲ 36.4

➢ **2017年3月期第2四半期 実績**

- ガゴメ昆布「フコイダン」シリーズ売上高　：　前期比 +2.8%　　期初計画比 ▲12.8%
- ボタンボウフウ「イソサミジン」売上高　　：　前期比 +42.5%　期初計画比 ▲9.3%

➢ **2017年3月期業績予想**

- 「フコイダン」の定期配送顧客獲得のため諸施策をおこない、期初計画を下回るものの、前期比での増収増益を目指す。

宝ヘルスケア　当期の事業戦略

中計基本方針　ダイレクトマーケティングを通じて、健康食品事業の成長を加速させる

当期の事業戦略

◆「フコイダン」「イソサミジン」等を中心とした、通販事業の売上拡大
◆エビデンスデータを重視した研究広告等、積極的な広告宣伝の継続
◆機能性表示食品の届出・発売に向けたヒト試験実施など、研究開発の強化

進捗状況

◆通販事業は前期対比で売上高を拡大するも、定期配送顧客獲得のスピードアップが課題。
◆WEB経由の顧客獲得に注力すべく、広告宣伝の主体を新聞出稿からWEBサイト向けにシフト。

フコイダンサプリ50

ノコギリヤシ
＋イソサミジン

かぼちゃ種子
＋イソサミジン

明日葉青汁

宝ホールディングス連結_包括利益計算書　（2017年3月期 2Q累計）

（単位：百万円）	16/03期 2Q累計実績	**17/03期 2Q累計実績**	増減
四半期純利益	2,705	**3,492**	786
その他の包括利益合計	▲ 1,292	**▲ 9,788**	▲ 8,496
その他有価証券評価差額金	▲ 1,116	**516**	1,633
繰延ヘッジ損益	▲ 316	**▲ 477**	▲ 161
為替換算調整勘定	128	**▲ 9,375**	▲ 9,503
退職給付に係る調整額	▲ 37	**▲ 1**	36
持分法適用会社に対する持分相	50	**▲ 450**	▲ 500
四半期包括利益	1,413	**▲ 6,296**	▲ 7,709
（内訳）			
親会社株主に係る四半期包括利	1,159	**▲ 5,088**	▲ 6,248
非支配株主に係る四半期包括利	253	**▲ 1,207**	▲ 1,460

宝ホールディングス連結_BS概要

（2017年3月期 2Q末）

（百万円）

貸借対照表（資産の部）	16/03末	16/09末	増減
流動資産	159,073	**150,322**	▲ 8,751
現金及び預金	38,386	**40,268**	1,882
受取手形及び売掛金	53,602	**52,394**	▲ 1,207
有価証券	28,238	**18,919**	▲ 9,319
たな卸資産	34,218	**33,275**	▲ 942
その他	4,627	**5,463**	835
固定資産	94,179	**91,234**	▲ 2,945
有形固定資産	53,065	**51,547**	▲ 1,517
無形固定資産	11,010	**9,281**	▲ 1,728
のれん	6,975	**5,964**	▲ 1,010
その他	4,035	**3,317**	▲ 718
投資その他資産	30,103	**30,405**	301
投資有価証券	24,747	**25,176**	429
その他	5,356	**5,228**	▲ 127
資産合計	253,253	**241,556**	▲ 11,696

貸借対照表（負債・資本の部）	16/03末	16/09末	増減
流動負債	47,648	**54,832**	7,184
支払手形及び買掛金	15,201	**14,481**	▲ 719
借入金・社債	4,994	**4,697**	▲ 297
その他	27,452	**35,654**	8,201
固定負債	49,456	**39,378**	▲ 10,077
借入金・社債	30,255	**20,235**	▲ 10,019
その他	19,201	**19,142**	▲ 58
負債合計	97,104	**94,210**	▲ 2,893
株主資本合計	118,830	**119,593**	762
資本金・資本剰余金	15,105	**15,105**	0
利益剰余金	113,663	**114,426**	762
自己株式	▲ 9,938	**▲ 9,938**	▲ 0
その他包括利益累計額	11,555	**3,289**	▲ 8,266
非支配株主持分	25,762	**24,463**	▲ 1,299
純資産合計	156,148	**147,345**	▲ 8,803

宝ホールディングス連結_CF概要

（2017年3月期 2Q累計）

（百万円）

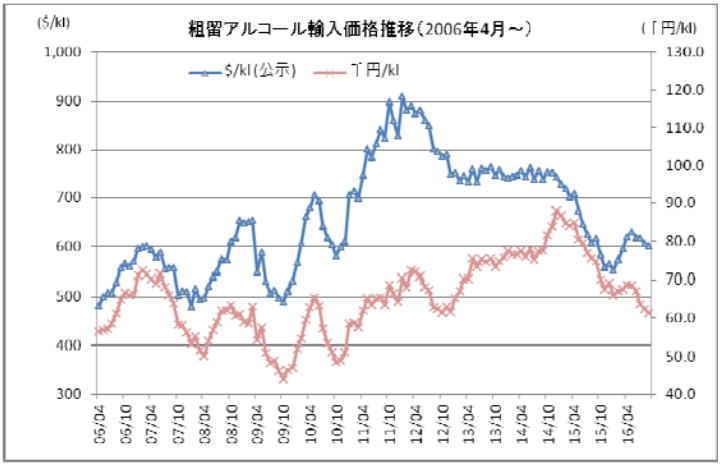
キャッシュフロー計算書	16/03期 2Q累計実績	17/03期 2Q累計実績	増減
営業キャッシュ・フロー	▲ 908	**2,343**	3,251
税金等調整前純利益	4,525	**5,575**	1,049
減価償却費等	2,762	**2,730**	▲ 31
運転資本の増減	▲ 4,095	**▲ 2,525**	1,569
法人税等の支払額	▲ 2,854	**▲ 3,147**	▲ 293
その他	▲ 1,246	**▲ 288**	957
投資キャッシュ・フロー	▲ 5,677	**3,088**	8,765
有形・無形固定資産の取得	▲ 3,236	**▲ 2,518**	718
その他	▲ 2,440	**5,606**	8,047
フリー・キャッシュフロー	▲ 6,585	**5,431**	12,017
財務キャッシュ・フロー	▲ 9,067	**▲ 2,625**	6,441
有利子負債の増減	▲ 4,844	**▲ 2**	4,841
配当金の支払額	▲ 2,011	**▲ 2,410**	▲ 398
子会社株式の取得	▲ 2,022	**ー**	2,022
その他	▲ 189	**▲ 213**	▲ 24
現金及び現金同等物為替換算差額	103	**▲ 2,436**	▲ 2,540
現金及び現金同等物増減	▲ 15,549	**369**	15,918
現金及び現金同等物期首残高	42,749	**32,536**	▲ 10,212
現金及び現金同等物期末残高	27,199	**32,905**	5,706

為替前提（海外子会社P/L換算用レート）

2Q累計 （単位：円）	16/03期 (15年1月-6月)	17/03期 (16年1月-6月)			
	実績	5/9予想	実績	前期差	5/9予想差
米ドル	120.31	119.00	**111.74**	▲ 8.57	▲ 7.26
ポンド	183.35	182.00	**160.09**	▲ 23.26	▲ 21.91
ユーロ	134.10	132.00	**124.58**	▲ 9.52	▲ 7.42
人民元	19.34	18.70	**17.06**	▲ 2.28	▲ 1.64
100ｳｫﾝ	10.94	10.10	**9.45**	▲ 1.49	▲ 0.65
ｲﾝﾄﾞﾙﾋﾟｰ	1.92	1.80	**1.67**	▲ 0.25	▲ 0.13
ｽｳｪｰﾃﾞﾝｸﾛｰﾅ	14.36	14.10	**13.40**	▲ 0.96	▲ 0.70
ｼﾝｶﾞﾎﾟｰﾙﾄﾞﾙ	90.35	85.00	**80.89**	▲ 9.46	▲ 4.11

通期 （単位：円）	16/03期 (15年1月-12月)	17/03期 (16年1月-12月)			
	実績	5/9予想	11/10予想	前期差	5/9予想差
ドル	121.11	119.00	**106.40**	▲ 14.71	▲ 12.60
ポンド	185.20	182.00	**146.10**	▲ 39.10	▲ 35.90
ユーロ	134.31	132.00	**118.60**	▲ 15.71	▲ 13.40
元	19.23	18.70	**16.10**	▲ 3.13	▲ 2.60
100ｳｫﾝ	10.71	10.10	**9.10**	▲ 1.61	▲ 1.00
ｲﾝﾄﾞﾙﾋﾟｰ	1.89	1.80	**1.59**	▲ 0.30	▲ 0.21
ｽｳｪｰﾃﾞﾝｸﾛｰﾅ	14.36	14.10	**12.60**	▲ 1.76	▲ 1.50
ｼﾝｶﾞﾎﾟｰﾙﾄﾞﾙ	88.25	85.00	**77.70**	▲ 10.55	▲ 7.30

粗留アルコール輸入（CIF）価格の推移



<データ出所>財務省貿易統計

	16/03月期		17/03月期		前期差	
	千円/kl	$/kl	千円/kl	$/kl	千円/kl	$/kl
4月	84.9	708.5	68.9	619.7	▲ 16.0	▲ 88.8
5月	80.4	672.7	68.6	629.8	▲ 11.8	▲ 42.9
6月	79.5	646.1	67.2	619.4	▲ 12.3	▲ 26.6
7月	76.9	625.0	63.7	617.7	▲ 13.2	▲ 7.3
8月	75.5	608.0	62.5	605.0	▲ 13.0	▲ 3.0
9月	74.7	617.7	61.3	601.4	▲ 13.4	▲ 16.2
10月	70.0	583.8			-	-
11月	67.7	557.6			-	-
12月	69.2	564.0			-	-
1月	65.9	551.0			-	-
2月	67.2	572.4			-	-
3月	67.5	596.5			-	-
年間平均	73.3	608.6	65.4	615.5	▲ 7.9	6.9